

免震部材標準品リスト 2009 改訂版について

本免震部材標準品リスト 2009 改訂版は、国土交通大臣の認定を受けている免震部材について、認定を受けた製作会社より掲載希望のあったものを掲載している。2001 年 1 月に初版を、その後 2005 年に改訂版を発行し、今回が第三版となる。

基本的な構成は第二版を継承し、巻頭には本書を利用する上での留意点（掲載されている基準値の読み方など）を示している。巻末には留意事項に関する補足説明も掲載している。なお、第二版の巻末に掲載していた免震部材の性能評価に関する運用ルールは一般に周知されてきたと考え、この第三版には掲載していない。

本書に掲載されている基準値は、免震部材の性能や品質の一面を示しているに過ぎない。そのため基準値はいろいろな条件（軸力、変形、速度など）の下で変化すると認識すべきものであり、免震建物の応答を評価する際の復元力モデルの設定には十分な留意が必要である。

時刻歴応答解析などに必要な免震部材の詳細な特性については、巻末に製作会社の連絡先を掲載しているので、直接確認されたい。免震部材の性能を十分に把握した上で、免震部材の設計や選択をされることを強く望みたい。

なお、本書には全リストのデジタル値を記載した CD-ROM が付されている。本 CD-ROM および本書に掲載されている基準値などを使って設計された建物に何らかの不具合が発生したとしても、社団法人日本免震構造協会は責任を一切負わない。

2009 年 10 月

社団法人 日本免震構造協会
技術委員会・標準品リスト作成 WG

■ 「標準品リスト作成 WG」委員名簿

委員長	高山 峰夫	福岡大学
委員	荻野 伸行	熊谷組
〃	勝田 庄二	大成建設
〃	金子 修平	オイレス工業
〃	高坂 隆一	梓設計
〃	小西 宏明	新日鉄エンジニアリング
〃	杉田 俊也	住友金属鉱山シポレックス
〃	高橋 麻記	熊谷組
〃	露木 保男	カヤバ システム マシナリー
〃	濱崎 宏典	ブリヂストン
〃	深沢 剛司	カヤバ システム マシナリー
〃	安永 亮	住友金属鉱山シポレックス
〃	柳 勝幸	昭和電線デバイステクノロジー
〃	吉川 秀章	新日鉄エンジニアリング